

開催月日 : 平成 26年 12月 16日

平成26年度第3回
定期巡回・随時対応型訪問介護看護連携推進会議

時 間	am / pm 11:00 ~ am / pm 12:00	場 所	グラフィス本社
司 会	濱崎	書 記	濱崎
出席者	中央区役所福祉保健部介護保険課介護給付係 : 1名		
	京橋おとしより相談センター : 1名		
	民生委員・児童委員 : 1名		
	グッドライフ24 : 鈴木 直美 ・ 濱崎 友子		
会議内容	1. 開会挨拶 グッドライフケア24 濱崎友子		
	2. 参加者紹介		
	3. サービス提供状況報告&事例紹介 グッドライフケア24 濱崎 友子		
	4. 意見交換		
	5. 閉会の挨拶 グッドライフ訪問看護ステーション管理者 鈴木直美		

詳 細
2. 参加者紹介
※別紙(定期・随時連携推進会議構成員名簿)参照
3. サービス提供状況報告&事例紹介
利用者総数は6名 男性2名・女性4名、詳細は別紙参照
コール機の設置による安心感のあるサービスへの一考察
4. 意見交換
・ コールを使えない人はいないのか？
⇒ 担当者会議で実際テストコールを行っている。訪問時にコールの練習をするなどの工夫をする方もいる。 教えた時はできてもその後できない方もいるので、使い方のパンフレットなどの検討も必要と思う。
・ 中央区でも以前はひもを引くものだったが、今はボタン式になっている。
・ 認知症の利用者でどういう時に押せばいいのか理解できるのか？

⇒ 出来ない方も多いが、体調不良時に家族が使用する。またはオペレーターから連絡することも可能。

・ 今後、高齢者が増え定期巡回のサービスが必要になると思う。ヘルパー事業所が変わるのが嫌という理由でサービスが普及しないこともある。訪問介護が併用できると使いやすくなるのではないか。今後総合事業がはじまり、ヘルパー資格がない人が生活援助ができるようになるがそのような方の併用などの必要か？

・ ヘルパーが来ることを楽しみにしている方も多く、相性もあるし誰でもいいということではないが、固定されたヘルパーでなくとも問題はないと思う。